

WING NEWS

HONDA FLYING CLUB



HONDA FLYING SCHOOL

1996.AUG



Extraordinary Military-Balloon Research Association Type-1

Country of origin: Japan. 1911

Type: Single-seat pusher biplane.

Powerplant: One Gnome Omega air-cooled seven-cylinder rotary engine rated at 50hp.

Dimensions: Wing span 8.00m, length 11.00m, height 3.900m, wing area 41.0sqm.

Weights: Empty 450kg, loaded 550kg.

Maximum speed: 72kph.

Operational range: 3.0hrs.

Service: First flight October 13th 1911 at Tokorozawa airport.

139

*単位は(エルビー)
ポンドです。

コングラッチュレーションズ 教官からひとこと

●実地試験合格



宇田川直彦さん 自家用操縦士(飛)

平成8年5月20日 JA3936

訓練を始めて2年半余り、ほぼ計画的でマイペースで進んで来ました。操縦の方はデジタル的で、ぎこちない操作は残るものの、頭で技術をカバーしてカンバッテ来ましたね。試験官より“教官は楽しかったですね”のお誉めの言葉をいただいていたので合格でした。

大坂教官



足立光由さん 事業用操縦士(飛)

平成8年5月20日 JA3938

さすが、プロのベテラン現役ヘリ事業用操縦士だけあって、飛行機のCAB CKでもその実力をみごと発揮されました。これも、奥様、お子様の強力なご支援があつたの事と思ひます。特にお子様(実綿子ちゃん)への良いお誕生日のお祝い(7月14日で満1才)となつたのではないかと思います。これからもプロのパイロットとして、がんばって下さい。

伊藤教官



小林大吾さん 事業用操縦士(飛)

平成8年5月23日 JA3936

的確かつ冷静な判断で、CAB CK当日のCbによる天気の悪い状況を回避し、試験合格のレベル以上の実力を発揮されました。単に試験に合格するための訓練にとどまらず、実用的にバランスのとれた訓練をしてきた結果だと思ひます。今後の訓練に対しても、総合的にバランスのとれた幅の広い考え方でのぞんで下さい。

伊藤教官



花見一雄さん 平成8年6月27日 JA4025

内野忠徳さん 平成8年6月27日 JA3937

堀川裕史さん 平成8年6月28日 JA3937

操縦教育証明

おめでとうございます!

アメリカでもがんばって下さい。



ウイングニュース

●表彰制度がスタート!

ホンダフライングクラブでは、表彰制度を始めます。

表彰の対象は、以下の通りで、自己申告、又は会員、会社で推薦し理事会で承認します。

- (1) 飛行時間：最初の300飛行時間、その後は100飛行時間毎。但し、その前の過去1年間に本田航空の飛行機で6時間以上飛行したクラブ員等。また、オーナーパイロットはホンダエアポートを利用して6時間以上のフライトをしたクラブ員等を対象とする。
- (2) クラブ在籍年数：ホンダフライングクラブのみでの経験年数とする。最初は10年、次に5年毎。過去1年間に6時間の条件は必要としない。
- (3) その他、クラブに貢献した人：寄付、各行事への参加、お手伝い、クラブ活動への協力、理事としての貢献等。

該当する方は、必ず文書にて、平成9年3月31日までご連絡下さい。平成9年度クラブ総会等で、表彰状及び記念品を贈呈致します。

●クラブ競技大会

10月6日(日) 予備日20日(日)に開催です。実施要領は、昨年と同様です。詳細は、運航部まで御確認下さい。豪華な商品を用意しております。どしどし練習して下さい。

●納涼フライト(～9/1)

夏休み期間中1時間以上のFLTで、10%OFF! (訓練飛行を除く) 詳細は運航部まで。



TCAアドバイザーの利用について

NO.1327 田崎 吉和

VFR機は本来、管制圏、特別管制区 (PCA) を通過する場合を除いて、管制上は自由に飛行出来るものでありますが、航空機の性能向上や高速化に伴い、目視による衝突回避が困難になってきている状況の中で、IFR機とVFR機が限られた空域内で共存する場合の安全確保のため、進入管制区の中で特に多くのVFR機が飛行している空域をTCA(ターミナルコントロールエリア)として公示し、VFR機に対してTCAアドバイザー業務が実施されております。

具体的には、TCA内でレーダー識別されたVFR機に対し

レーダー交通情報の提供

当該機の要求に基づくレーダー誘導

当該機の位置情報の提供

等々のサービスです。

さて、上記の主旨を堪案しTCAアドバイザーサービスを上手に受ける為の要領を挙げてみます。

TCAとの通信設定ができたなら、次の通報を行う。

1. 自機の型式及び位置

詳細な地名による位置よりは最寄りの航空保安無線施設からの位置関係の方が自機の位置をより早く理解してもらえる。

2. 飛行高度

レーダー覆域内の高度でないと識別が困難となる。

3. TCA内を飛行する目的

例えば、レーダーモニター、トランスポンダーチェック、写真撮影 等

4. 目的地及び予定飛行経路

以上の通報によりTCAによるレーダー識別がなされた後は、常時TCA周波数を聴取し、交通情報の提供等に備えます。

特に注意する事

天候やその他の状況で通報内容と異なる飛行経路や高度が必要になったときは、速やかに

変更内容を通報する事です。

《変更内容によっては、経路や高度について調整がなされる場合があります》

通信例

PILOT: TOKYO TCA JA3938.

TCA : JA3938 TOKYO TCA GO AHEAD.

PILOT: JA3938 CESSNA172 7MILES EAST OF "MI" 3,000 (FEET) VFR TO "RYUGASAKI" VIA "SHINJUKU" REQUEST TCA ADVISORY.

TCA : JA3938 SQUAWK 1401 AND IDENT.

PILOT: JA3938 SQUAWK 1401 AND IDENT.

TCA : JA3938 RADAR CONTACT 8MILES EAST OF "MI" QNH 2993.

PILOT: JA3938 QNH 2993.

TCA : JA3938 TRAFFIC 2O'CLOCK 7MILES NORTH BOUND SQUAWKING VFR.

PILOT: JA3938 TRAFFIC IN SIGHT.



お待たせしました。板橋さんの 「航空絵画展」 in 所沢

本紙の表紙絵でおなじみの板橋さんの(本業の)仏伝画が展示された餉展が6月に好評のうち終了しました。さて、次は皆様おまちかねの「航空絵画展」です。例年通り、所沢の航空発祥記念館で開かれます。航空力学や歴史の勉強がてら、水彩の原画を見に行きましょう。今まで本紙の表紙に掲載した絵や新作が多数展示される予定です。

日時：平成8年9月6日～9月29日

場所：所沢航空発祥記念館

案内状は8月中頃より運航部にて差し上げます。
(入館無料となります。)



「プロヴァンス空の旅」 《前編》

NO.5005 楠谷義和

飛行コース：5 / 8 (水) Aix Les Milles → Saint Trope

5 / 9 (木) Aix → Montpellier → Toulon → Marseille →
Provence(TGL)

5 / 10 (金) Aix → Vinon(TGL) → Lac de Ste-Croix →
Roussillon → Avignon(TGL)

クラブ：Aero-Club Aix-Marseille

飛行場：Aix Les Milles (LFMA). RWY 15/33, 1600×30, VFR de nuit

ボンジュール、ムッシュー。サアーヴァ？

「やはり来てよかった」と思ったのはチーフ・インストラクタのコナンがにこやかな笑顔で彼の秘蔵のワインを私にくれた時だった。

パリは相変わらずドンヨリと雲に覆われていて、今にも雨が降りそうだった。朝起きてから20時間も経った50男の身体はセーターをきていても、ブルブルとふるえた。

翌朝早く、TGVに乗りアヴィニヨンへ向かう。牧草地の中を時速300キロで走る車内は日本の新幹線よりも静かではないかと感じた。我々、日本人にとってビックリするのは大きな原子力発電所が街のすぐ近くにあって、^{うす}白のような煙突から真っ白な蒸気を吹き上げていることだった。

左手に山が見えてきて、リヨン駅を過ぎると外の景色に変化が見えてきた。サクランボ、アンズ、オリーブなどの果樹畑にオレンジ色の瓦屋根とベージュ色の壁の家。ブドウ畑にはポツンとカバノンと呼ばれる石造りの小屋。いよいよプロヴァンス地方に入ったのだった。気持ちの安らぐ景色だ。牧草地は深い緑、輝いて見える緑はムギ畑。長い定規を手にした巨人の庭師が何キロにもわたって正確に線を引き、何千本も立てた棒の先がばらばらと葉をつけたような木はブドウ畑だ。

高さ3mの木はアンズかサクランボ、白っぽい葉をつけた木はオリーブ。

アヴィニオンは暑かった。これが地中海性気候か。季節は5月、北海道とほぼ同じ緯度だというのに。

ところで、皆さん、ピーター・メールという作家をご存知だろうか。

そう、イギリスからここメネルブ村に移り住んで、このプロヴァンスをほめちぎって書いた小説が大ヒット、押しかけるファンに追い出されたキツクな作家だ。



これから、その地方を時間と体力の許すかぎりに見て廻る予定だ。レンタカーのオフィ
スでカギを渡されたものの、エンジンがかからない。セル・モーターは電気自動車かどみ
まごうばかりにうなり声をあげているのに。バック・ギアは何処だ？言葉の通じない国
でのたった一つのたより、距離計がない？ 3度も事務所へ戻ってしまった。

急いでプロヴァンスで2番目に有名な橋—ポン・デュ・ガールに向かう。(1番はアウ
ニヨンの橋、「輪になって踊ろ……」と歌にある) 2000年前にローマ人が造った高さ50m、
3層のアーチからなる石の橋、最下層のアーチの上は今でも車が通れる。訪れた日は日曜
日のため、人があふれていた。驚いたことに、歩道側には手すりがない、写真撮影に夢中
になって足を踏み外したら、30mのダイブだ。

アルルは古い街、小さな車で本当に良かったと感謝した。細い路地に、一方通行、家は
どれも同じに見える石造り。ゴッホが画いた「夕べのテラス」では日曜の夕方をワインで
楽しむ人々。迷路に入ったネズミのように何度も現れる私を看に、さぞワインがおいしい
ことだろう。

レ・ボー、ゴールド、メネルブ、これらは皆、切り立った岩山の上にてきた古い村だ。家
は城壁のように隣の家と隙間なく建てられ、村の入り口は外敵が襲ってきた時はすぐに閉
じられるように長屋門のようなトンネルとなっている。

プロヴァンスでも指折りのお洒落な街、サン・レミ。ここから東へ10数キロ、まっすぐ
伸びた通りの両側には200年のプラタナスが切れ間なく続いている。

エグスの街中にも立派なプラタナスの並木道がある、もっとも賑やかなミラボー大通り。
"フランス—素敵な通り"と言われ、500mの道路の真ん中には3つの噴水があり、その一つ
からは34℃の温泉水が噴き出している。到着した日は「終戦記念日」とかで、夜には噴水
広場で、隅田川でみるような花火がドカドカと打ち上げられた。すぐ目の前で打ち上げ、
建物に音が反響して、えらい音だ、あらためてフランス人てのは乱暴な人種だナと肝に命
じた。

エクス・ル・ミル飛行場の空は夏を思わせるように青く、白い雲がもくもくと湧き上が
り、太陽の光は虫眼鏡を通過してきたのではと思う程にキラキラと輝いていた。

チーフ・インストラクタのコナンが来た時は雷雨の真っ最中で、直径5mmもある雨粒が
大きなはねを飛ばしていた。落雷でオフィスの灯かりは消え、フライト料金をはじき出し
ていたパソコンはOL嬢をビックリさせた。

次号へつづく



アメリカ航空産業視察

NO.5306 小松崎洋一

ニューヨークのイントレピット、海、空、宇宙博物館、プラット・アンド・ホイットニー社（ジャンボのエンジン工場）視察、デイトンのアメリカ空軍博物館、ライト兄弟ゆかりの地、そして、リノ・エアレースとアメリカ大陸を横断してきました。

○プラット・アンド・ホイットニー社視察（カメラはNG）

昨年9月11日ニューヨークを朝8時に一路、P&W社がある、ハートフォードに向け出発した。

1990年代に実用化される新型の広胴型民間ジェット旅客機には、65,000～90,000lbの大型エンジンが必要とされ、要望に対し、JT9Dシリーズをベースとし、新技術を導入し「PW4000」を開発した。

工場では、B777に搭載されているPW4084エンジンの製造工程をつぶさに視察することができた。

同エンジンの重量は、14,300lb、全長191.7in、ファン直径112iバイパス比6.4：1で、その推力は84,000lbとN747の初期型に搭載されていたエンジンの約2倍の推力をだすというから、びっくり、また、PWエンジンは全日本空輸（ANA）、日本航空（JAL）、日本エアシステム（JAS）のB777に搭載されることが決まっている。

○アメリカ空軍博物館（ライトパーターソン空軍基地）（ステレス有）

米オハイオ州、デイトン市の近郊に、世界で最も規模が大きく長い歴史を誇るアメリカ空軍博物館がある。館内には、約200機の航空機や、ロケット、ミサイルなどが年代順、テーマ別に展示されており、ライト兄弟がキティーホークで過ごした日々から宇宙時代までの航空開発の歴史を語っている。

このユニークな博物館は、入場無料で毎年世界中から150万人もの人々が訪れている。



イントレピット博物館





○リノ・エアレース (アクロバット最高!!)

リノ・エアレースの正式名称は「Reno Natiora Championship Airraces & Airshow」といい昨年で32回目を迎えた。

飛行機の重量、エンジンの馬力などにより、4クラス (アンリミテッド、フォーミュラー1、バイプレーン、AT6)に分けられ、それぞれのクラスが賞金を目指し、周回コースを数周して、そのスピードを競い合う、出場

ロッキード レフティーガードナー P-38L 機はすべてピストンエンジン機に限る。

エンジンは、フルパワーで酷使されるのでエンジントラブル、エンジン交換作業の風景は、1日数回は見える。観衆にとって一時も気の抜けない見応えのあるものばかりです。



ジービー

●試験日程のお知らせ

○航空特殊無線技士

受付期間 8月1日(木)～8月20日(火) 試験日 10月4日(金)

○航空従事者学科試験

締切り 航空局 10月11日(金) 本田航空内 10月9日(水)

試験日 11月24日(日)

申請書は運航部にあります。(一部500円)

9月から、航空従事者学科試験対策の講習会が始まります。まずは受けてみましょう。



オーストラリア空通信 (1)

NO.1884 西澤尚通

「オーストラリアで勉強してみたくないか？」



Melbourne Int'l Airport

授業中、演習問題に取り組んでいた際に、ふと教授から声を掛けられたのは、確か昨年の7月の頃であった。井の中の蛙にはなりたくない、外の世界を見たい、とはいつも考えてはいたが、話はあまりに唐突であった。しかし躊躇する材料は何もない。二つ返事で飛びついた。但しこのとき既に「邪念」が頭にあった。「飛べる…。」既にこの時点で、研究よりも何よりも先に、心はまだ知らぬオーストラリアの空を飛んでいた。この話がバレたら教授に殴られるかも知れないが、着いた翌日、私は既に地図を片手に飛行場を訪ねていた。

メルボルンには空港が3つある。いわゆる定期便が飛来する空の玄関、Melbourne International、市の南東約10kmにあるGeneral Aviation専用のMoorabbin Airport、そして、自分の通うこととなった、市の北約6kmにあるEssendon Airportである。Essendon Airportは、市街地に近い事もあり、General Aviationの他の若干のCommuter路線もある。四方を住宅地に囲まれ、大体調布の様な状況にある。訓練には少々条件が悪いが、寮から自転車で40分で行けてしまうので、ここにあるPearson Aviationに通うことに決めた。機材は、C152X4、C172X2、PA-28-181、TB20、BE76、P-68、C340、C500各1。

ICAO加盟国の自家用を所持していても、「郷に入れば郷に従え」である。Moorabbinの航空局のBranch Officeに顔を出して、オーストラリアで飛ぶ為の手続きを行う。免許そのものは、自家用に関しては色々と条件があるものの、基本的には機長として飛べるSpecial Pilot Licenseを発行してくれる。JCABとFAAのライセンスを持参したが、やはりFAAの方が何かと事が円滑に進む。以下の様な手続きが、自分の場合は必要であった。



C152のコックピット。Radio類は最低限。



Essendonのメイン・エプロン

1) 航空経歴

Logbookから、総飛行時間、機長時間、同乗教育、計器、野外、夜間等を用紙に記入。この国ではSolo（単独）時間が無いので、全て機長時間に含める。

2) 身体検査証明

単独で飛行するまでに取得すれば良い。日本と同じく、Class1とClass2の2種。自家用ならClass2で十分。内科検診、視力、聴力、血圧

等の簡単な検査で約A \$ 80。有効期間は4年。Class1は、これに更に血液検査 (A \$ 30)、聴力検査 (A \$ 35)、眼科精密検査 (A \$ 88)、心電図 (A \$ 40) が必要。有効期間は1年。夫々に個別の診療所へ行くことになる。大学の昼休みや早期に、どうにか予約をゴネてねじ込んだものの、結局全て終わるまで2週間を費やす。

3) Flight Review

FAAの自家用をお持ちの方、忘れていませんか？自分は見事に忘れていました。いわゆる技量チェックですが、総飛行時間が400時間未満の場合は、毎年CFIからこのFight Reviewを受けなければなりません。受けていないと、実際には米国でPICで飛行することはできません。オーストラリアでもこのシステムが存在するようで、これをまず受ける様、指導されました。

Special Pilot Licenseの申請だけは先にできるので、Moorabbinで申請を行い、身体検査とFight Reviewの予約を早速入れる。申請料は、A \$ 50。

【1月26日】

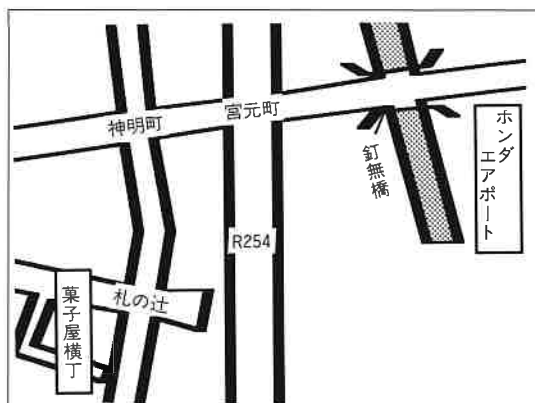
フライト用具一式を背負い、Essendon Airportへ。オーストラリアの空について座学を受け、空域、Flight Plan、WX等の講習を受ける。さあ、いよいよ、と思ったら、Wind280 at 20 knots, Gust 25 knots…「C152では少しきついな。明日にするか。」無言で頷く…。

次号へつづく



広大な土地に寄り添うようにして人間は1人では生きられないのでしょね。

川越「菓子屋横丁」



今回は、昔ながらの味と風情を楽しむことができる川越の名所「菓子屋横丁」をご紹介します。この横丁は、明治になって駄菓子製造の店ができて以来、のれん分けなどにより同業の店舗が増えたのが始まりで、最盛期には70店舗以上が軒を連ねていました。十数軒となった現在もそれぞれの店ではカルメ焼、むぎ棒、ハッカ玉など懐かしい味が楽しめます。ひととき童心にかえってはいかがですか？

新入会員紹介 (敬称略)

フライングスクール

5 6 5 9 石田匡昭 H8. 5. 31

5 6 6 0 多田君子 H8. 6. 8

フライングクラブ

1 9 2 4 池澤睦明 H8. 7. 1

USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています（敬称略）

9月中に切れる方

大坪 勤 H8.9.21
小宮正巳 H8.9.1
代田信夫 H8.9.21
野上 晃 H8.9.26
長谷川昭一 H8.9.30
平田 親 H8.9.14
三浦明広 H8.9.29
山本利幸 H8.9.4
川口裕次 H8.9.26

10月中に切れる方

吉川菊次郎 H8.10.23

●申請に必要なもの

住民票 1通
練習許可申請書 1通

①申請書の住所は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さず書いて下さい。

また、欄外に捺印を押して下さい。

写真（インスタントは不可）3.5cm×4.5cm 2枚

②写真の裏側にならず記名して下さい。

印鑑（シャチハタ不可）

申請諸費用 3,200円

●身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

宮入内科（有楽町交通会館） 03-3211-4845

中溝クリニック（港区芝浦東芝ビル4F） 03-3452-4468

国際空港診療所（羽田空港全日空到着ロビー近く） 03-5757-1122

【個人で操縦練習許可書をお取りになった方へのお願い】

個人で操縦練習許可書の申請を行っているスクールの方は、管制区内での操縦練習の許可申請で個人の練習許可番号及び有効期限が必要となりますので、是非お早めに本田航空運航部まで御連絡下さい。TEL 0492-99-1105

学 科 講 習 会

9月		10月	
日付	科 目	日付	科 目
6日(金)	工 学 - 4	4日(金)	工 学 - A
8日(日)	運 航 一 般 - 1	11日(金)	航 法 - B
15日(日)	通 信 - 2	13日(日)	運 航 一 般 - 2
20日(金)	航 法 - A	18日(金)	気 象 - B
22日(日)	空 中 操 作 - 4	25日(金)	法 規 - A
29日(日)	気 象 - A	27日(日)	空 中 操 作 - 1

9月・10月・11月には11月の学科試験へ向けての試験対策の講習会を行いません。通常の講習会は運航一般と空中操作以外はお休みとなりますので御了承下さい。これを機会に学科試験を受けてみませんか。科目合格をしている方はのこりの科目だけの受講もOKです。

学科試験対策講習内容

- *工学（全2回）……A、機体及び航空力学、発動機
B、プロペラ、計器、耐空性
- *気象（全2回）……A、大気（温度、気圧、安定）、雲、霧、指定、低気圧（台風）、高気圧、気団と前線
B、風、着氷、天気図、気象通報式
- *通信（全1回）……A、通信組織、機上電源。
- *航法（全3回）……A、航法の目的及び種類、地球の座標及び航空図、航法の要素
B、航法計器その他、ADF及びVOR
C、風力三角形及び航法計算盤、飛行計画
- *法規（全2回）……A、総則、登録、航空機の安全性、航空従事者、航空路、飛行場及び航空保安施設
B、航空機の運航、罰則。

携行品

- 自家用操縦士学科試験問題集（本田航空株式会社編）
- 通常の各科目の携行品

クラブ員の皆様へ

訃報

NO.5356 笹野雄一様 享年34才

1996年6月21日、病気で急逝されました。

1983年5月 スクール入会

1991年8月6日 自家用操縦士 合格



○日本飛行船事業(株)の飛行船JA1004が5月24日をもちまして、退役いたしました。飛行場や風向の目印としていた皆様、今後はありません。十分注意して下さい。

○毎月第3月曜日の一斉休日は5月よりなくなりました。通常どおり皆様のお越しをお待ちいたしております。

○訂正：96.JUN号で掲載のアマチュア無線局紹介の記事で、呼出符号が「JF1ZFL」とありましたが「JJ1ZFL」の間違いでした。お詫びして訂正させて戴きます。

JJ1ZFLに関する御質問は、

TEL 0492-32-2881 会員番号5521

荒川洗治さんまで

ウィングニュース 139号

発行者／埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

ホンダフライングクラブ事務局

Tel 0492-99-1115(代) 〒350-01

表紙イラスト／板橋 繁男

HONDA
FLYING CLUB